



## 悲しみよ ありがとう

まばたきの詩人 水野源三の世界

2022.6.19

### ■ プログラム

1. 鳴鐘・前奏
2. ご一緒にどうぞ『いつくしみ深き友なるイエスは』讃美歌 192 番
  1. いつくしみ深き 友なるイエスは  
罪<sup>つみ</sup>とがうれいを 取り去りたもう  
心の嘆きを つつまずのべて  
などかはおろさぬ 負える重荷<sup>おもい</sup>を
  3. いつくしみ深き 友なるイエスは  
かわらぬ愛<sup>あい</sup>もて みちびきたもう  
世<sup>よ</sup>の友われらを 捨て去るときも  
祈りにこたえて いたわりたまわん。
3. 祈り
4. 映像『悲しみよありがとう』（18分）
5. バイブル・メッセージ『キリストのみ愛にふれたとき』

（水野源三の愛唱聖句 2コリント 4:16-18）

私たちは落胆<sup>らくたん</sup>しません。たとえ私たちの外なる人は衰<sup>おとろ</sup>えても、内なる人は日々新たにされています。

私たちの一時<sup>いっとき</sup>の軽い苦難<sup>くなん</sup>は、それとは比べものにならないほど重い永遠<sup>えいえん</sup>の栄光を、私たちにもたらすのです。

私たちは見えるものではなく、見えないものに目を留<sup>と</sup>めます。見えるものは一時的であり、見えないものは永遠に続くからです。

6. 平和の祈り（一同）讃美歌祈祷文 311 番

ああ主よ、わたしを、あなたの平和の道具にしてください。  
憎しみのあるところに、愛をもたすことができますように。  
争いのあるところにゆるしを、分裂のあるところに一致を、  
疑いのあるところに信仰を、誤りのあるところに真理を、  
絶望のあるところに希望を、悲しみのあるところに喜びを、  
闇のあるところに光をもたすことができますように。  
ああ主よ、わたしに、慰められるよりも、慰めることを、  
理解されるよりも、理解することを、  
愛されるよりも、愛することを求めさせてください。  
わたしたちは、与えるので受け、ゆるすのでゆるされ、  
自分自身を捨てることによって、永遠の命に生きるからです。  
（わたしの神、主よ、御名を呼んで、あなたを礼拝いたします。  
わたしの心に来てください。神は愛なり。）アーメン

7. ご一緒にどうぞ『いつくしみ深き友なるイエスは』讃美歌 192 番

- |   |   |
|---|---|
| 1. いつくしみ深き 友なるイエスは<br>罪とがうれいを 取り去りたもう<br>心の嘆きを つつまずのべて<br>などかはおろさぬ 負える重荷を | 3. いつくしみ深き 友なるイエスは<br>かわらぬ愛もて みちびきたもう<br>世の友われらを 捨て去るときも<br>祈りにこたえて いたわりたまわん。 |
|---|---|

8. 頌栄(讃美歌 28)・祝祷 お差し支えなければ、ご起立ください

父・御子・聖霊の神よ御名を崇めまつる  
主の御名があがめられ たたえられるように

9. お知らせ

10.オルガン後奏（礼拝献金）

<予定>

礼拝後、責任役員会をもちます。

21 火 オンライン聖書学び会 10:30

23 木 祈祷会 10:30・聖書学び会 20:00

24 金 城陽家庭集会 10:30

26 日 9:00/10:30